

【資料 3】

平群町
地域包括支援センターの運営状況について

令和3年2月

目 次

1. 地域包括支援センター事業推移 1
2. 令和2年度 地域包括支援センター事業報告 2～5
3. 令和3年度 地域包括支援センター事業計画 6～7
4. 介護予防計画委託先事業所（追加） 8

1. 地域包括支援センター事業推移 平成29年度～令和2年度実績

令和2年
12月末現在

事業内容		H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	
総合相談支援	総合相談（電話・来所・訪問）	5,127件	5,022件	2,513件	1,785件	
権利擁護	高齢者虐待・成年後見等対応	8ケース	4ケース	7ケース	8ケース	
包括的・継続的ケアマネジメント	介護支援専門員へのサポート等	2回	2回	2回	0回	
	介護支援専門員勉強会 介護支援専門員合同研修	4回	4回	4回	2回	
地域ケア会議	個別の地域ケア会議	37回/55件	41回/74件	11回/47件	9回/61件	
介護予防支援	介護予防サービス・支援計画（要支援1・2で予防給付のサービス利用者のケアプラン）	総件数	2,041件	1,285件	1,332件	1,110件
		包括	733件	378件	431件	345件
		委託	1,308件	907件	901件	765件
		新規	56件	35件	32件	27件
介護予防ケアマネジメント	介護予防サービス・支援計画（要支援1・2で総合事業のサービスのみ利用者・事業対象者のケアプラン）	総件数	971件	1,641件	1,652件	1400件
		包括	343件	552件	465件	358件
		委託	628件	1,089件	1,187件	1,042件
		新規	41件	53件	62件	57件

介護予防サービス利用者数推移 平成29年度～令和2年度

介護予防サービス	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度
実人数総数	1,952人	1,280人	1,348人	994人
介護予防訪問介護	403			
介護予防訪問看護	186	171	184	177
介護予防訪問リハビリ	92	111	94	135
介護予防通所介護	883			
介護予防通所リハビリ	101	93	96	68
介護予防短期入所生活介護	4	20	0	0
介護予防短期入所療養介護	0	1	0	0
介護予防福祉用具貸与	926	1020	866	755

介護予防・生活支援サービス事業利用者推移 平成29年度～令和2年度

介護予防・生活支援サービス	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度
訪問型サービス	452	900	769	613
通所型サービス	996	1,859	1,491	1,316

2. 令和2年度地域包括支援センター事業報告（令和2年12月末現在）

重点目標	自立支援に向けた取り組みの充実
------	-----------------

1. 包括的支援事業

業務	事業内容	実績	課題・評価
総合相談 支援業務	個々の高齢者が、住み慣れた地域で安心してその人らしい生活を継続していくことができるように支援する。地域における適切なサービス、医療機関や制度につなげるなどの総合的な相談・支援を行う。	総件数延べ 1,785件 介護相談 延べ660件 認知症相談 延べ68件 施設入所相談 延べ14件 その他の相談等 延べ1,043件	相談をうけ、情報提供や適切な機関や制度・サービスにつなげることができ、また継続的にフォローすることができた。今後も地域包括支援センターについてより多くの人に知ってもらい早期発見・早期対応・予防的対応ができるよう平群広報1月号に地域包括支援センターについて掲載予定
権利擁護 業務	高齢者の虐待の防止および対応、消費者被害の防止および対応、判断能力を欠く状況にある人への支援を行う。	高齢者虐待 延べ15件 権利擁護相談等 延べ9件 権利擁護講座 (2月開催予定：それぞれの終活)	高齢者虐待の相談は平群町役場や関係者と連携しながら入所するなどの対応ができた。今後も在宅生活者・施設入所者を問わず、高齢者などの権利侵害事例について関係機関との連携のもと迅速に対応を行う。
包括的・継続的 マネジメント 支援 業務	個々の高齢者の状況や変化に応じた包括的・継続的なケアマネジメントを介護支援専門員が実践することができるように地域の基盤を整える。	生駒郡介護支援専門員合同研修会： 2回 88名 町内介護支援専門員勉強会：中止	新型コロナウイルスの感染状況により研修会を中止することもあったが、人数制限をしながら2回実施することができ知識を深めてもらうことができた。今後も介護支援専門員が適切なケアマネジメントが行えるように支援する。

業務	事業内容	実績	課題・評価
在宅医療・介護連携推進事業	医療と介護の両方を必要とする状態の高齢者が、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けられるように、在宅医療と介護が一体的に提供できる体制を目指し、医療機関と介護事業所等の関係者の連携をすすめる。	生駒地区医師会と協働して ・地域ケア会議:2回 ・多職種勉強会:0回 (2月にリモートで開催予定) ・西和メディケアフォーラム:0回 (2月にリモートで開催予定) 在宅医療講演会:中止	在宅医療と介護の連携に関する課題の抽出や対応策についての会議は感染対策を取りながら実施できた。 多職種間の相互の理解や情報の共有ができる研修についてはなかなか実施できなかつたが2月にリモート開催する予定 在宅医療講演会は実施できなかったが在宅医療に関するパンフレットを窓口におき住民に周知した。
認知症施策推進事業	認知症の理解を深める活動や、認知症の早期診断、早期対応に向けての体制整備作りをする。	認知症相談会 4回7人 認知症カフェ:中止 わくわく教室 6回63人 認知症家族交流会 中止 認知症サポーター養成講座:中止 認知症講演会:27人 認知症キャラバンメイト情報交換会:中止	認知症相談会や認知症予防教室は新型コロナウイルスの感染状況をみながら開催することができた。認知症カフェや認知症サポーター養成講座、認知症家族交流会などは実施できなかった。今後も認知症に関する正しい知識も持ってもらえるような機会を増やすとともに、認知症予防や早期診断・早期対応にむけての取り組みを実施していく。
地域ケア会議推進事業	地域包括ケアシステムを推進するために多職種による個別ケースの支援内容の検討等を行い課題の分析を積み重ねることにより地域の課題を把握する。	地域ケア会議 困難事例:0件 自立支援:61件	自立支援型地域ケア会議は感染予防対策をとりながら実施した。多職種が協働しケースの支援内容を検討することにより高齢者の課題を解決するとともに、介護支援専門員の支援を行うことができた。困難事例の地域ケア会議は今後も必要に応じて開催する。

2. 介護予防・日常生活支援総合事業

業務	事業内容	実績	課題・評価
介護予防 ケアマネジメント (第1号 介護予防 支援事業)	要支援者や事業対象者が要介護状態になることをできる限り防ぎ、高齢者自身が地域における自立した日常生活を送ることができるよう支援する。	給付管理の件数 総件数:1,400件 包括:358件 委託:1,042件 新規利用者:57件	高齢者の自立支援を考えながら利用者の目標やその達成のための具体策を共有し実施した。今後も高齢者が要介護状態になることをできる限り防ぐよう支援していく。
一般介護 予防事業	年齢や心身の状況等にかかわらず、高齢者が要介護状態になっても、生きがい・役割をもって生活できるよう地域の実現を目指す。高齢者が居宅において自立した日常生活を営むことができるように、生きがいづくりや介護予防のための運動や知識の普及啓発等を行い、活力ある地域づくりを推進できるように支援する。	元気アップ教室 5回 48人 へぐりいきいき百歳体操の支援:7回 リハビリテーション専門職派遣事業: 2回 はつらつサロン 3回 16人 ラジオ体操講座 1回 8人 ウォーキング講座 1回 9人 あれこれ講座 3回 29人	介護予防教室は新型コロナウイルスの感染状況をみながら感染予防対策を取り実施した。 住民運営の通いの場も中止するところもあったが7月頃より徐々に再開した。7月末より福貴団地でへぐりいきいき百歳体操をはじめ、現在地域でいきいき百歳体操をしているところは15か所となった。 高齢者が要介護状態になることをできる限り防ぐことができるように今後も介護予防教室等実施していきたい。

3. 指定介護予防支援事業

業務	事業内容	実績	課題・評価
指定介護予防支援事業	介護保険における予防給付の対象となる要支援者が、介護予防サービス等の適切な利用等を行うことができるよう、ケアマネジメントを行う。	給付管理の件数 総件数 1,110 件 包括 358 件 委託 725 件 新規利用者 27 件	要支援 1・2 の方に対しアセスメントをもとにケアプランを作成し、出来る限り自立した生活を営めるように支援を行った。

3. 令和3年度地域包括支援センター事業計画

重点目標	自立支援に向けた取り組みの充実
------	-----------------

1. 包括的支援事業

業務	事業内容	計画
総合相談支援業務	個々の高齢者が、住み慣れた地域で安心してその人らしい生活を継続していくためにはどのような支援が必要かを把握し、地域における適切なサービスや医療機関、制度につなげるなどの総合的な相談・支援を行う。	令和2年度は新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、外出の機会が減り生活が不活発になる人が増えている。できるだけ早い段階で相談につながるように、本人・家族・近隣の住民・地域のネットワーク等を通じた相談を窓口・電話・訪問等で随時対応する。また地域包括支援センターに相談がにつながるように周知していく。
権利擁護業務	高齢者の虐待の防止および対応、消費者被害の防止および対応、判断能力を欠く状況にある人への支援を行う。	高齢者の権利を守るため、相談案件については迅速に対応し、適切な活動やサービス等につなげる。また、判断能力が低下する前からの備えの重要性についてや、専門機関などの情報について、地域住民や関係機関に対して広く周知・啓発を行っていく。
包括的・継続的マネジメント支援業務	個々の高齢者の状況や変化に応じた包括的・継続的なケアマネジメントを介護支援専門員等が実践することができるように支援するとともに地域の基盤を整える。	関係機関への情報提供及び支援を行う。(随時) 介護支援専門員の研修を実施する。
在宅医療・介護連携推進事業	医療と介護の両方を必要とする状態の高齢者が、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けられるよう、在宅医療と介護を一体的に提供できる体制を整備する。	近隣の町と地区医師会、病院、診療所、介護事業所等と在宅医療介護連携の課題を抽出し対応策を検討する。また住民が理解し在宅療養が必要になったときに必要なサービスを適切に選択できるように周知する。
認知症施策推進事業	認知症になっても安心して住むことができる町づくりをすすめるために、認知症の理解を深める活動や認知症の早期診断、早期対応に向けての体制整備作りをする。	認知症への理解を深めるための知識の普及・啓発、認知症の容態に応じた適切な医療介護等の情報の提供をしていく。また新型コロナウイルスの感染状況をみながら認知症の人を介護する家族交流会や、認知症カフェの開催などを開催し、認知症高齢者にやさしい地域づくりを推進する。
地域ケア会議推進事業	地域包括ケアシステムを推進するために多職種による個別ケースの支援内容の検討等を行い、課題の分析を積み重ねることにより地域の課題を把握する。	自立支援にむけた地域ケア会議を定期的に開催する。 困難事例に関する地域ケア会議は必要に応じ随時開催する。

2. 介護予防・日常生活支援総合事業

業務	事業内容	計画
介護予防ケア マネジメント (第1号介護 予防支援事業)	要支援者等が要介護状態になることを できる限り防ぎ、高齢者自身が地域に おいて自立した日常生活を送ることが できるように支援する。	高齢者の自立支援を考えながら、利用 者と目標やその達成のための具体策を 共有し、利用者が介護予防の取組みを 実施できるように支援する。
一般介護予防 事業	高齢者が居宅において自立した日常生 活を営むことができるように、生きが いづくりや介護予防のための運動や 知識の普及啓発等を行い、活力ある 地域づくりを推進できるように支援 する。	新型コロナウイルスの感染対策をとり ながら高齢者が地域で気軽に寄りあ えて体操することができるように、へ ぐりいきいき百歳体操の活動を支援 する。介護予防や認知症予防のための 教室を開催する

3. 指定介護予防支援事業

業務	事業内容	計画
	要支援者が予防給付の介護予防サー ビス等を適切に利用ができるよう支援 をする。	要支援者が、要介護状態にならずに できるだけ自立した生活ができるよう に支援する。

4. 介護予防計画委託先事業所（追加）

令和2年
12月末現在

No.	事業所名	代表者氏名	住 所	事業所番号
1	有限会社介護サービスセンター あおぞら	吉山 信夫	奈良県生駒郡 三郷町立野北2-2738-5	2971500117
2	アナタスケアプランセンター	谷本 えり香	大阪市城東区嶋野西4-1-33 Welfare大阪京橋ビル	2774404103
3	アリーケアプランセンター	山岸 彰	奈良県生駒郡 平群町初香台1-2-4	2971400516
4	株式会社 KFC	野々村 勇夫	奈良県北葛城郡 王寺町畠田8丁目1588-1	2973200146
5	訪問介護ステーション そらまめ星和台	堀井 康弘	奈良県北葛城郡 河合町星和台2丁目1-17	2973400126